

令和6年度 沿岸広域振興圏施策評価結果調書（確定版）の概要

1 趣旨

「沿岸広域振興局では、いわて県民計画」（2019～2028）第2期地域振興プラン（令和5年度～令和8年度）に掲げる3つの振興施策の基本方向（Ⅰ安全、Ⅱ暮らし、Ⅲ産業）と15の重点施策項目を着実に推進するため、毎年度「重点施策」に設定した「24の重点指標」及び「具体的な推進方策」に設定した「96の具体的な推進方策指標」に基づき評価を行っており、令和6年度の評価結果（確定版）を取りまとめたことから、報告するものです。

2 重点指標の達成状況

重点指標（24指標）について、「達成」・「概ね達成」は20指標（83.3%）となりました。

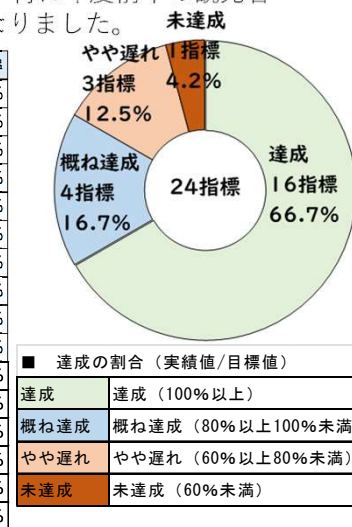
「達成」16指標・「概ね達成」4指標 計83.3%

- 復興・伝承 100%**（2指標のうち2指標）
復旧・復興事業の完成率、東日本大震災津波伝承館来館者数
- 自然災害対策 100%**（1指標のうち1指標）
河川整備率
- 被災者支援 50.0%**（2指標のうち1指標）
災害公営住宅における自治会等設置数
- 生活環境 100%**（3指標のうち3指標）
汚水処理人口普及率、犬・猫返還譲渡率、地縁的な活動への参加割合
- 自然環境 100%**（2指標のうち2指標）
産業廃棄物適正処理率、公共用水域のBOD等環境基準達成率
- 子ども・子育て 100%**（1指標のうち1指標）
結婚サポートセンター入会登録者数
- 医療・健康 100%**（3指標のうち3指標）
がん、心疾患及び脳血管疾患死亡者数（男女）、体組成改善・健康効果実感者の割合
- スポーツ・文化 50.0%**（2指標のうち1指標）
スポーツ実施率
- ものづくり産業 100%**（1指標のうち1指標）
従業員一人当たり製造品出荷額
- 雇用 0.0%**（1指標のうち0指標）
- 水産業 100%**（1指標のうち1指標）
1経営体当たり養殖生産額
- 農業 100%**（1指標のうち1指標）
農業産出額
- 林業・木材産業 100%**（1指標のうち1指標）
木材生産産出額
- 観光 50.0%**（2指標のうち1指標）
沿岸圏域での外国人宿泊者数
- 社会基盤の活用 100%**（1指標のうち1指標）
港湾取扱貨物量

「やや遅れ」3指標・「未達成」1指標 16.7%

- 被災者支援**
自殺者数（10万人当たり）「未達成」（7ページ）
〈理由〉当圏域においては、傾聴ボランティアの活動支援や自殺予防に取り組む関係者の人材育成等の取組を実施し、県平均(20.2%)を下回りましたが、目標は未達成となりました。
- スポーツ・文化**
文化施設入場者数「やや遅れ」（29ページ）
〈理由〉文化施設での催事数は前年に比べ19%増加しているものの、1回あたりの入場者数は減少し、目標に対しやや遅れとなりました。
- 雇用**
沿岸圏域内高卒者の圏域内就職率「やや遅れ」（38ページ）
〈理由〉新型コロナウイルス感染症の5類移行後、県外流出の動きが継続しており、目標値に対して△13.2%と、達成状況はやや遅れとなりました。
- 観光**
沿岸圏域での宿泊者数「やや遅れ」（54ページ）
〈理由〉新型コロナウイルス禍を経て回復傾向にあるものの、特に年度前半の観光客入込者数が伸び悩んだことから、目標に対しやや遅れとなりました。

基本方向	重点施策項目	指標数	達成	概ね達成	やや遅れ	未達成	目標達成率
Ⅰ 安全	1 復興・伝承	2	2				100%
	2 自然災害対策	1		1			100%
Ⅱ 暮らし	3 被災者支援	2	1			1	50.0%
	4 生活環境	3	1	2			100%
	5 自然環境	2	2				100%
	6 子ども・子育て	1	1				100%
	7 医療・健康	3	3				100%
	8 スポーツ・文化	2	1		1		50.0%
Ⅲ 産業	9 ものづくり産業	1	1				100%
	10 雇用	1			1		0.0%
	11 水産業	1	1				100%
	12 農業	1	1				100%
	13 林業・木材産業	1	1				100%
	14 観光	2	1		1		50.0%
	15 社会基盤の活用	1		1			100%
		24	16	4	3	1	83.3%



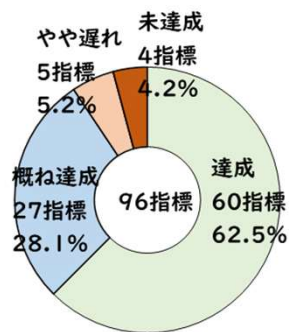
3 具体的推進方策指標の達成状況

具体的推進方策指標（96指標）について、「達成」・「概ね達成」は87指標（90.6%）となりました。

「達成」 60指標・「概ね達成」 27指標 計 90.6%

- 1 復興・伝承 100%（3指標のうち3指標）
津波防災施設の整備延長、交流促進や育成支援などを行った震災ガイド数 ほか
- 2 自然災害対策 100%（7指標のうち7指標）
水位周知河川の指定河川数、地域防災サポーターによる講義等の受講者数 ほか
- 3 被災者支援 100%（4指標のうち4指標）
健康づくり講座参加者数、傾聴ボランティア研修会等参加者 ほか
- 4 生活環境 100%（8指標のうち8指標）
食品収去検査（弁当、そうざい）の基準適合率、圏域内の犬・猫の返還・譲渡率 ほか
- 5 自然環境 85.7%（7指標のうち6指標）
産業廃棄物適正処理率、「いわて地球環境にやさしい事業所」新規認定数 ほか
- 6 子ども・子育て 100%（8指標のうち8指標）
「いわて子育て応援の店」延べ協賛店舗数、ひとにやさしい駐車場利用証交付数 ほか
- 7 医療・健康 100%（7指標のうち7指標）
地域医療情報ネットワーク運営研修会参加者数、健康管理機器の利用延べ人数 ほか
- 8 スポーツ・文化 40.0%（5指標のうち2指標）
スポーツ施設入場者数、沿岸圏域の各市所在の主な4施設の催事数
- 9 ものづくり産業 100%（10指標のうち10指標）
企業訪問指導による取組、経営革新計画等承認数 ほか
- 10 雇用 100%（6指標のうち6指標）
小中高生等キャリア教育支援者数、U・Iターン就業支援者数 ほか
- 11 水産業 57.1%（7指標のうち4指標）
商品開発支援件数、施設の機能保全工事完成箇所数 ほか
- 12 農業 100%（8指標のうち8指標）
農畜産物販売額1千万円以上の経営体数、主力園芸品目の作付け面積 ほか
- 13 林業・木材産業 100%（5指標のうち5指標）
造林面積、林道整備延長 ほか
- 14 観光 87.5%（8指標のうち7指標）
県・三陸DMOセンターが提案した旅行商品の催行数教、教育旅行受入校数 ほか
- 15 社会基盤の活用 66.7%（3指標のうち2指標）
観光地へのアクセス道路の整備延長、クルーズ船寄港数

基本方向	重点施策項目	指標数	達成	概ね達成	やや遅れ	未達成	目標達成率
I 安全	1 復興・伝承	3	2	1			100%
	2 自然災害対策	7	5	2			100%
II 暮らし	3 被災者支援	4	4				100%
	4 生活環境	8	5	3			100%
	5 自然環境	7	4	2		1	85.7%
	6 子ども・子育て	8	4	4			100%
	7 医療・健康	7	6	1			100%
	8 スポーツ・文化	5	2		2	1	40.0%
III 産業	9 ものづくり産業	10	9	1			100%
	10 雇用	6	3	3			100%
	11 水産業	7	3	1	2	1	57.1%
	12 農業	8	5	3			100%
	13 林業・木材産業	5	1	4			100%
	14 観光	8	5	2		1	87.5%
	15 社会基盤の活用	3	2		1		66.7%
		96	60	27	5	4	90.6%



「やや遅れ」 5指標・「未達成」 4指標 9.4%

- 5 自然環境
「地球温暖化を防ごう隊」への圏域内小学校参加率「未達成」（16～17ページ）
〈理由〉前年度から教育委員会に対して参加促進を働きかけましたが、市町村において同趣旨の取組が実施されていること等により、目標値を達成することができませんでした。
- 8 スポーツ・文化
スポーツ教室の参加者数「やや遅れ」（30～31ページ）
〈理由〉新型コロナウイルス禍を経て回復傾向にあるものの、目標に対してはやや遅れとなりました。
スポーツイベント参加者数「未達成」（30～31ページ）
〈理由〉地域のスポーツ関連団体と連携したスポーツ体験会の開催に取り組み、新型コロナウイルス禍を経て回復傾向にあるものの、規模の大きい大会等の開催が減少したこと等により目標は未達成となりました。
世界文化遺産（橋野鉄鉱山）の来訪者数「やや遅れ」（30～31ページ）
〈理由〉観光パンフレット等での情報提供に取り組みましたが、県内の世界遺産において持ち回りで開催されているイベントの開催年であった前年度に比べると減少したことや、遠野市側から橋野鉄鉱山へのアクセス向上を図る工事の一時的な影響もあり、目標に対し、やや遅れとなりました。
- 11 水産業
1 経営体当たりワカメ養殖生産量「やや遅れ」（43～44ページ）
〈理由〉ワカメ半フリー種苗の導入や、養殖規模の拡大に向けた支援を実施しましたが、収穫前の時化や高水温の影響で減産となり、目標に対しやや遅れとなりました。
サケ稚魚放流数「未達成」（43～44ページ）
〈理由〉サケ回帰資源の減少に伴う採卵用親魚の不足に対応し、県外からの種卵移入に取り組みましたが、全国的な不漁により、種卵が確保できず、目標を達成できませんでした。
新規漁業就業者数「やや遅れ」（43～44ページ）
〈理由〉新規漁業就業者数は昨年度より増加しましたが、県外からのUターンは増えたものの地元での就業が伸びず、目標に対しやや遅れとなりました。
- 14 観光
三陸鉄道観光利用者数「未達成」（55～56ページ）
〈理由〉東日本大震災津波伝承館をゲートウェイとし、三陸鉄道を活用し沿岸地域を周遊する旅行商品造成・催行支援等に取り組みましたが、観光客入込者数が伸び悩み、目標は未達成となりました。
- 15 社会基盤の活用
コンテナ貨物取扱数「やや遅れ」（59ページ）
〈理由〉企業向けのフォーラムやセミナーの開催、新たな航路の開設等により、令和5年度より増加しましたが、目標に対してはやや遅れとなりました。